



各 位

平成 26 年 4 月 25 日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所
 代表者 代表取締役社長 川崎 博也
 (コード番号 5406)
 問合せ先 秘書広報部長 安田 幸展
 (TEL 03-5739-6010)

業績予想に関するお知らせ

平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の連結及び個別業績予想について、お知らせいたします。

記

平成 27 年 3 月期(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)の連結及び個別業績につきまして、今般その見通しを得ましたのでお知らせいたします。

平成 27 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間連結業績予想数値(平成 26 年 4 月 1 日～平成 26 年 9 月 30 日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1 株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前年第 2 四半期連結累計期間実績(A)	889,328	54,472	43,147	44,171	14.71
今回発表予想(B)	950,000	40,000	25,000	20,000	5.50
増減額(B-A)	60,671	△14,472	△18,147	△24,171	
増減率(%)	6.8	△26.6	△42.1	△54.7	

平成 27 年 3 月期通期連結業績予想数値(平成 26 年 4 月 1 日～平成 27 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前連結会計年度実績(A)	1,824,698	114,548	85,044	70,191	22.62
今回発表予想(B)	1,950,000	105,000	80,000	50,000	13.76
増減額(B-A)	125,301	△9,548	△5,044	△20,191	
増減率(%)	6.9	△8.3	△5.9	△28.8	

平成 27 年3月期第2四半期累計期間個別業績予想数値(平成 26 年4月1日～平成 26 年9月 30 日)

	売上高	経常利益	四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前年第2四半期累計期間実績(A)	482,649	28,220	39,099	13.00
今回発表予想(B)	505,000	5,000	15,000	4.12
増減額(B-A)	22,350	△23,220	△24,099	
増減率(%)	4.6	△82.3	△61.6	

平成 27 年3月期通期個別業績予想数値(平成 26 年4月1日～平成 27 年3月 31 日)

	売上高	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前事業年度実績(A)	993,743	58,355	56,660	18.23
今回発表予想(B)	1,040,000	30,000	25,000	6.87
増減額(B-A)	46,256	△28,355	△31,660	
増減率(%)	4.7	△48.6	△55.9	

業績予想の概要

当期の世界経済は、国内においては消費増税に向けた駆け込み需要の反動はあるものの、復興需要や政府の経済対策の効果もあり景気の回復基調が持続すると想定され、海外においても欧米経済を中心に緩やかながら回復基調が継続すると見込まれます。一方、中国経済の減速や米国の量的緩和縮小による新興国経済の悪化が懸念されるなど、先行きへの不透明感は拭えません。当社グループにおいては、各事業において概ね需要は堅調に推移するものの、アジア地域の鋼材の供給過剰の状況に変化はないほか、新興国向けの需要低迷などが懸念されます。

このような中、当期の連結業績については、前連結会計年度と比較し、売上高は約 1,250 億円増収の1兆 9,500 億円程度となる見通しです。また、鉄鋼事業部門における在庫評価影響の悪化が見込まれる一方、関係会社の業績の改善などを織り込んだ結果、前連結会計年度と比較し、経常利益は約 50 億円減益の 800 億円程度、当期純利益は約 200 億円減益の 500 億円程度と見通しております。

個別業績については、連結業績と同様、鉄鋼事業部門における在庫評価影響の悪化が見込まれることなどから、前事業年度と比較し、売上高は約 460 億円増収の1兆 400 億円程度、経常利益は約 280 億円減益の 300 億円程度、当期純利益は約 320 億円減益の 250 億円程度と見通しております。

詳細につきましては、本日発表の「平成 26 年度3月期 決算短信」【添付資料】1. 経営成績・財政状態に関する分析(1)経営成績に関する分析を併せてご参照下さい。

以 上

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。